

新春かるた大会

平成30年3月10日(土)、当文化協会は金沢区制70周年記念プレ事業として「新春かるた大会」を市立金沢中学校格技場にて実施。午前に講演と競技かるたの模範演技、午後に源平かるたの試合という二部構成。参加者31名中、半分を女子中学生が占めた。

講演のタイトルは「百人一首に親しもう」、講師は神奈川かるた協会理事の牧野町子氏。百人一首の始まりや藤原定家がどんな人のどんな歌を選んだのかなど興味深い内容で、かるたを楽しみながら古典に親しむことの大切さを語っていただいた。模範演技は横浜集会の柳下勇作6段と小林洋5段。かるたがあちこちに飛び、解説がないと何が起こったのか分からないスピードで、体力がモノを言う競技だと実感させられた。

午後の試合は、3人一組の8チームによるトーナメント方式。初めに横浜集会の宮田直幸8段によるルール説明があり、小泉祥子2段を読み手として試合開始。3回の試合で優勝チームが決まった。経験なしということで参加された方が大半であったが、皆さんよく勉強されていて白熱した試合だった。表彰式と今後に向けた宮田氏のアドバイスで最後を締めくくった。

今回のかるた大会は、釜利谷地区の青少年指導員の方々、横浜集会の方々、金沢中学校の協力なしには実現できなかったことで、心から感謝したい。区制70周年に当たる来年は金沢区民にむけての大会とし、その後は恒例にしたいと考えている。
(橋本藤子)



牧野氏による百人一首の講



スピードと迫力の模範試合



真剣な3位決定戦



白熱の優勝決定戦

「裏千家茶道」体験講座 ～「炉開き」を体験～

平成29年11月28日(火)、金沢地区センターで当文化協会主催の「裏千家茶道」体験講座を開催。指導は当協会理事で裏千家正教授の門間宗映先生。11月は「炉開き」の時期。小さな囲炉裏型の炉の使い始めで、5月に摘んだ新茶を蒸して熟成しておいた茶壺の封を切り、茶葉を取り出し、石臼で挽いて抹茶としていただく。主菓子もお汁粉。今回はその珍しい茶事を体験。体験講座であるから疑問点はどんどん質問でき、和気藹々の楽しいひと時であった。(橋本藤子)



「箏・三絃」体験講座 ～邦楽を楽しむ～

金沢公会堂の多目的室とリハーサル室で平成29年12月2日(土)、当文化協会主催で「箏・三絃」体験講座を開催。午前・午後で33名が参加。佐野史瑞子、山田岡照雅、長谷川和子の3先生をはじめ金沢三曲会、琴アンサンブル金沢桐韻会の面々の個別指導で、初体験の方々も2時間で「さくらさくら」「ミッキーマウスマーチ」を弾けるようになった。最後の「箏・三絃・尺八による合奏」は、素晴らしい音色で参加者の表情も達成感にあふれたものであった。(橋本藤子)



文化講演会「知られざる金沢動物園の魅力とは」

当文化協会では平成29年11月5日(日)、金沢地区センターにおいて横浜市金沢動物園園長・原久美子氏による講演会「知られざる金沢動物園の魅力とは」を開催。開園35周年を迎えた金沢動物園には肉食動物は飼育されておらず、希少な草食動物などの保護活動や繁殖に取り組んでいたり、四大陸別に展示するなど他の動物園にない特徴があることなどを知ることができた。インドゾウ調教の様子を記録したビデオでは、指示通りにゾウが動くのを見て、「スゴイ！」と歓声が上がった。講演の後、いろいろな角を触らせてもらい、1年で生え変わるアメリカヘラジカの角、一生伸び続けるクロサイの角、一部だけ抜けて落ちるプロングホーンの角など、持ってみると意外に重かった。キリンの角は5本もあることを当てたのは小学生だった。原園長のお話から動物が好きだという思いが良く伝わった。住んでいる金沢区内に大人も楽しめる動物園があるというのは、素晴らしいことだと感じた。参加者が29人と少なかったのは本当に残念だった。(橋本藤子)



海苔づくり教室

平成30年2月25日(日)、「海苔づくり教室」が野島青少年研修センターと同センター前の公園で実施された。この教室は青少年育成事業として金沢区から委託を受け、当文化協会会員を中心に結成の「海苔づくり実行委員会」が毎年この時期に開催。今回で12回目となった。

終日曇天の中、小学生45名と保護者40名が参加。実行委員会スタッフ28名の指導の下、参加者は3グループに分かれ、「海苔切り」・「海苔つけ」・「海苔干し」という「乾し海苔づくり」の3工程を体験した。子どもたちにとって、初めてのことであったが、徐々に手際が良くなった。午前の残り時間は、「海苔の生態」・「海苔づくりの歴史」について勉強。昼食時には「生海苔入りの味噌汁」を味わった。午後は横濱金澤シティガイド協会メンバーの案内で野島公園内の史跡を見学し、展望台まで散策。戻ってから残念ながら「生乾きの海苔」を収穫。七輪であぶった焼き海苔を食べた。参加の子どもたちは今回も満足な表情で帰宅した。



午後には横濱金澤シティガイド協会メンバーの案内で野島公園内の史跡を見学し、展望台まで散策。戻ってから残念ながら「生乾きの海苔」を収穫。七輪であぶった焼き海苔を食べた。参加の子どもたちは今回も満足な表情で帰宅した。

(深津米男)

和楽器体験の出前教室

金沢三曲会は平成8年から区内の小中学校で和楽器体験の出前教室を実施。平成29年度は11月に能見台南小・六浦小、12月に瀬ヶ崎小・並木第四小・大道小に出前。ある時、「ちょっとやんちゃな子がおりまして…」と事前に先生からお話しが。でも始めると皆夢中で楽器に向き合っています。「〇〇君のあんなに真剣な姿に驚きました！」と先生。初めて手にする箏・三味線・尺八。音が出てうれしい！メロディが弾けて最高に楽しい！教えている私たちも楽しく元気をもらっています。(佐野史瑞子)



金沢三曲会研究会

金沢三曲会では毎年2月と6月に『研究会』を開催。平成30年2月11日(日)、金沢公会堂多目的室で78回目を実施。江戸時代に作曲された古典から平成生まれの現代曲までの様々なジャンルの曲を、箏・三絃・尺八による二重奏から大合奏までの様々な合奏形態で演奏。真剣な演奏に会場は熱気に包まれた。(佐野史瑞子)



俳句・短歌ポスト 優秀作品を表彰

平成29年10月26日(木)、横浜金沢俳句・短歌ポスト実行委員会では平成29年3月1日～8月31日の間、地区センター等に設置された専用ポストに投函された俳句90句、短歌21首の中から、金沢区の花鳥風月を見事に詠った俳句10句、短歌5首を選定。横浜金沢区長、横浜金沢俳句・短歌ポスト実行委員長、横浜金沢文化協会理事長、横浜金沢観光協会長、横濱金澤シティガイド協会理事長の各賞表彰を行った。表彰作品は、当文化協会のホームページで公表するとともに、横浜金沢文庫郵便局内の君ヶ崎ギャラリー(平成29年11月6日～17日)、金沢区民活動センターの展示ケース(平成30年2月1日～28日)に展示。なお、「俳句短歌ポスト制度」と「ポストの設置箇所」については、当文化協会のホームページを参照されたい。(野中建吾)



表彰記念写真



展示ケースで表彰作品を順次展示

金沢区民短歌(後期)大会

金沢区民歌人会では、当文化協会との共催で、毎年2回(前期・後期)の「金沢区民短歌大会」を開催。平成29年度の後期大会は11月26日(日)、八景コミュニティハウスで、16人の短歌愛好者が集って行なわれた。和やかな雰囲気の中で、お互いの作品を忌憚なく、推敲・添削し合い、互選により上位作品8首を決定した。上位作品8首は、当文化協会のホームページをご覧ください。(野中建吾)



金沢区民俳句(吟行)大会

金沢俳句会では、当文化協会との共催で平成29年10月29日(日)、「第18回金沢区民俳句大会」を開催。午前は金沢動物園などの金沢自然公園内を吟行、午後は「ののほな館」で句会を行った。あいにくの雨天であったが、26人の俳句愛好者が参加。和気藹々と自作の俳句を披露し合い、互選の結果、上位10句が表彰された。句会の後、金沢俳句会会長の俳話「俳句の世界(その22)」があった。なお上位10句は、当文化協会のホームページに掲載。(野中建吾)



各区囲碁連盟対抗戦 区予選囲碁大会

金沢区囲碁連盟では当文化協会との共催で、平成29年後期各区囲碁連盟対抗戦の区予選会として平成29年10月15日(日)に金沢地区センターで秋の大会を行なった。90代の方も参加され、白熱かつ盛況の大会であった。次回は春に開催予定。参加費1,500円、昼食付きで楽しく一日を過ごせる大会です。囲碁好きな方は是非ご参加ください。(高橋徳美)



金沢区美術協会創立10周年記念 第10回金沢区美術展

創立10周年目を迎えた金沢区美術協会は「金沢区美術協会創立10周年記念 第10回金沢区美術展」と命名し、当文化協会との共催で平成29年11月23日(木)～28日(火)の間、能見台地区センターで区民公募美術展を開催。出品数は一般応募46、会員86。昨年と同様に、自分の作品について動機・思い入れを語り、参加者が質問・意見を述べるギャラリートークを行い、出品者と参加者の交流を図ることが出来た。来場者からは、出品作品のレベルが10年前と比べると格段に上がったとの評価を受けた。(山口武夫)



フォーラム KANAZAWA2017 秋

当文化協会は平成29年11月18日(土)、区役所庁舎で開催された「金沢区生涯学習交流会フォーラム KANAZAWA 2017 秋」に初めて参加。当協会の事業をパネルに表現し、認知度アップを図った。パネルのキャッチフレーズは、“ご存知ですか? 横浜金沢文化協会”。活動として“さまざまな文化活動の振興、文化情報の発信、会員への支援”を掲げ、具体的内容として、“歴史・文化講演会、各種体験講座、俳句・短歌ポスト表彰、美術鑑賞ツアー、会報「しおさい」の発行・HPの運営、会員支援”の文言と写真を配置。“あなたもその活動の担い手に”と結んだ。



文化協会



三曲会



文学と歴史



華道会



シティガイド



野口保存会



南国忌



民謡協会

また、当文化協会の会員である「金沢三曲会」「琴アンサンブル金沢桐韻会」「金沢民謡協会」「金沢区の文学と歴史愛好会」「野口英世細菌検査室保存会(野口英世金沢委員会)」「南国忌の会」「NPO 法人横浜金澤シティガイド協会」「金沢華道会」がパネルで日頃の活動をPRした。



桐韻会



三曲会



民謡協会



同時に公会堂多目的室で演技・演奏の実演が行われ、「金沢三曲会」「琴アンサンブル金沢桐韻会」「金沢民謡協会」が具体的に活動状況を来場者に披露した。



桐韻会

金沢文化芸術祭

平成29年9月30日(土)、今年で8回目を迎えた「金沢文化芸術祭」が当文化協会との共催で礪子区民センター杉田劇場において開催された。男声合唱団、小中学生による詩吟、箏の演奏、和太鼓、民謡、舞踊、カラオケ、大道芸人のパントマイムなど、当文化協会会員を含む21団体が参加し、華やかに舞台が進行した。これからも伝統文化の継承と、世代を超えて人々を結びつける金沢文化芸術祭でありたいと願っている。(花柳徳蓮)



金沢ふれあい文化祭

平成29年10月15日(日)、金沢産業振興センターホールにおいて当文化協会との共催で「金沢ふれあい文化祭」が開催された。金沢区を中心に活躍する民謡・舞踊・太鼓・フラダンス・カラオケなどの先生と生徒さんら、当文化協会会員を含む48組が出演。にぎやかなステージが繰り広げられた。この文化祭は春と秋の開催で、今回は節目の第50回。大会会長から「これまで様々なご協力を賜りました各会主様、お客様、ご一門皆様に心より御礼申し上げます。」との挨拶があった。次の春の大会は4月15日(日)に金沢産業振興センターホールで行われる。(阿部きみえ)



◆金沢区民文化祭◆

平成29年10月1日(日)～平成30年1月7日(日)の間、金沢区民文化祭が開催された。当文化協会は後援者として協力。文化祭を主催する金沢区民文化祭実行委員会の委員および各プログラムの実施者として文化協会の会員が多数参加。以下では文化協会会員のプログラム参加状況を報告する。

◇迎え花と茶道具展◇ 金沢華道会・金沢茶道会

平成29年11月1日(水)～11日(土)の10日間、金沢区民文化祭参加行事として金沢区庁舎1階エレベーターホール前の展示スペースに「いけ花」と「茶道具」を展示。中央のオープンスペースには金沢華道会が文化祭の「迎え花」として2対の豪華な花を、また左右のガラスケースには金沢茶道会が、右側は11月の口切の点茶に用いる表千家好み茶道具を、左側は新茶を入れて熟成させる裏千家好みの壺飾りを出品。今回初めて実施したこの展示は1階通路が華やいだ雰囲気になったと好評でした。

(堀 蕙柯、門間美佐子)



◇華道展・体験コーナー◇ 金沢華道会

平成29年11月10日(金)～11日(土)、金沢地区センターにおいて金沢華道会会員と門下生のいけ花を展示。また、11日は体験コーナーを開催。伝統芸能「いけ花」を若い人達には是非体験をとの思いで、区役所地域振興課のバックアップのもと、無料で希望者を募集したところ、大好評で午前中に整理券は無くなりました。金曜日の入場者は極めて少なく、文化祭は例年通り是非とも土・日曜日に!! (堀 蕙柯)



◇茶会◇ 金沢茶道会

平成29年11月11日(土)、金沢地区センターで茶会を実施。雨も上がり、134名のお客様をおもてなした。和室席は裏千家流。誠堂老師筆「今日是好日」の軸。紙釜敷に茶白香合を乗せ、引き締まった席でした。ロビーの立礼席は表千家流。無文老師筆「平常心是道」の軸。即中斎好み扇面立礼卓に青海波地紋真形釜と高取瓢形水指がよく映えた。今回は区役所の支援で体験コーナーを企画でき、68名(子ども15名)にお茶を点ていただいた。(田宮初重)



◇民謡のつどい◇ 金沢民謡協会

金沢民謡協会の第3回「民謡のつどい」が平成29年10月1日(日)、ヴェルクよこすかで開催された。北は北海道から、南は九州まで、86曲の民謡を発表。津軽三味線の合奏や舞踊も披露され、華やかな雰囲気。オープニングは花笠音頭、フィナーレはダンチョネ節を会場の皆さんと共に合唱。日ごろの稽古の成果を十分に発揮できた。(阿部きみえ)



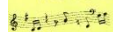
◇金沢区音楽のつどい◇

金沢区音楽のつどい実行委員会連盟

平成29年10月15日(日)、練習拠点を金沢区に置いて活動している音楽団体が、音楽文化の向上とお互いの親睦を図ることを目的として、日頃の練習の成果を前年と同じ磯子公会堂で発表。フィナーレでは、約100名がステージに並び、客席と一緒に歌った「かなざわの四季」は、印象に残る演奏でした。(宮崎裕子)

第37回
金沢区音楽のつどい

2017年10月15日(日)
11:00 開場
11:30 開演
磯子公会堂 入場無料



◇吟と舞の祭典◇ 金沢区吟剣詩舞道連盟

「吟と舞の祭典」として、第19回金沢区吟剣詩舞道連盟大会が、平成29年10月28日(土)、金沢産業振興センターホールにて行われた。開会式に続き、詩吟八会派による「金沢八景詩」で祭典が始まり、定番の独吟・合吟・剣詩舞は、格式高いベテラン勢の吟詠でした。青少年吟詠では、手話をしながらの吟詠で、大人でも難しい事をさりりとやっていました。歌謡吟詠コンクールは、毎年レベルアップしており、誰が優勝してもおかしくないものでした。今年もチャリティー募金を行い、善意の寄付金を金沢区社会福祉協議会へ贈呈致しました。新金沢公会堂で大会が開催されるのを心待ちにしております。(佐々木岳賢)



◇金沢三曲演奏会◇ 金沢三曲会

平成29年10月29日(日)、台風の接近する中、磯子公会堂で金沢三曲会の第40回記念演奏会が開催されました。記念曲として「六段の調」を会員の有志43名が演奏。「すばらしかった」「大迫力で感動しました」などの感想が多数寄せられ、一致団結してがんばった出演者一同胸が熱くなりました。悪天候を押して来場下さったお客様に心から感謝します。(佐野史瑞子)



◇金沢区小・中学校音楽祭◇

金沢区小・中学校音楽祭実行委員会

平成29年12月10日(日)、横浜市大シーガルホールは今年も上天気でした。各校PTAのお母さん方の暖かいご支援も有り難かった。子供達の熱気にも包まれて素晴らしい一日でした。琴演奏も!弦楽合奏も!コーラスも!そして和太鼓も!!(森川淳子)



◇日本舞踊公演◇ 金沢区日本舞踊連盟

平成29年11月25日(土)、第22回目の日本舞踊公演を横浜市磯子区の久良岐能舞台において行いました。由緒ある能舞台での公演となり、出演者は程良い緊張感を持って舞台を務めることが出来ました。今回は大道具等を使わず全くの素の会で、能舞台というあまり広くない限られた会場でしたが、お客様には大変好評でした。(花柳徳蓮)



◇朗読「たちばな」発表会&義太夫

平成29年10月1日(日)、金沢公会堂にて「第6回朗読発表会と義太夫の会」を行った。爽やかな秋晴れに恵まれ、120名の来客で大盛況となった。朗読は中原中也、谷崎、芥川、賢治、漱石、山川方夫の作品。メンバーは緊張の中にも充実感のある舞台を終えた。今回は義太夫とのジョイント……。ハプニングがあったが、三味線の津賀寿さんに



助けられ、ぶっつけ本番で乗り越えました。

(橘 有美)

◇金沢区美術協会創立10周年記念

北久美子先生講演会

平成29年11月16日(木)、金沢公会堂多目的室に金沢区在住の洋画家・北久美子先生をお招きし、金沢区美術協会創立10周年記念として一般区民を対象に講演会を開催。演題は「絵は楽しく下手に描きましょう」で、「上手に描く意識を持たないで描く」などわかり易く話された。



満席となった89名の参加者は熱心に聴講。これから絵を描く・鑑賞する上で大変参考になる講演であった。

(山口武夫)

◇顕微鏡体験講座 ～自分で顕微鏡が作れた。本物の顕微鏡と見比べた。～

野口英世細菌検査室保存会は平成30年2月3日(土)、並木コミュニティハウスで顕微鏡体験講座を実施。受講生は小学生男子1・女子6、シニア男性2、保護者男性4・女性1。この多彩な顔ぶれが一緒になって、①顕微鏡の歴史勉強、②ペットボトルを用いた倍率200倍の顕微鏡作り、それによるユリの花粉観察、③ペットボトルなどを用いた「コミック手品」の実習、④本物の顕微鏡による水中を泳ぐゾウリムシの観察を楽しくまた驚きと感激をもって行った。そして、自作顕微鏡とともに、野口英世マーク入り鉛筆、木の実で手作りした小品をお土産に、今日の体験を誰かに伝えたいとの気持ちで帰路についた。



(高橋好一)

◇金沢茶道会 秋のお茶会

平成29年10月15日(日)、金沢茶道会では「秋のお茶会」を伊藤博文金沢別邸で開催。伊藤御夫妻の写真に供茶をし、鵬雲斎宗匠筆「菊花令人寿」の軸を掛けた。黒文字を傘型の紙に入れて小泉の夜雨、香煎が内川の暮雪。正客の前に釣鐘が称名の晩鐘。月の香合が瀬戸の秋月。洲崎の晴嵐、乙舳の帰帆など、金沢八景をテーマにお客様をお迎えして、とても喜ばれた。



(田宮初重)

◇金沢区美術協会新春展

平成30年1月14日(日)～20日(土)、金沢区美術協会恒例の新春展を区民活動センターのギャラリーで開催。作品のジャンルは水彩、油彩、アクリル、パステルで、39点を展示。記名帳によると来場者数は131名であった。



(山口武夫)

◇富岡コール 創立50周年 記念コンサート

平成29年11月4日(土)、みなとみらいホールの小ホールで富岡コール創立50周年記念コンサートを開催。50年もの長い歴史を持つ合唱団はそれほど多くはないと思います。さすが50年続いている団員はいませんが、30年、40年続いている団員は数多くいます。多くの演奏会、コンクール、演奏旅行を経験してきました。「歌が好き」というところで繋がっている仲間には、日常の生活とは違った温かさを感じ、人生の彩りを豊かにしてくれました。これからもキラキラとした気持ちを持ち続けて、新しい一歩を踏み出してゆこうと思います。



(宮崎裕子)

◇第3回金沢高校PTA混声合唱団演奏会

平成30年1月20日(土)、あこがれの横浜みなとみらいホールの小ホールで第3回金沢高校PTA混声合唱団演奏会を開催。大寒で大変寒い日でしたが、約300名の皆様にご来場いただき、団員も思いを込めて歌いました。次回は



新金沢公会堂で開催したいと思います。

(森田賢一)

◇南国忌

平成30年2月18日(日)、直木三十五を偲ぶ「第36回南国忌」を東富岡の長昌寺で執り行った。今回は、菊池寛の孫に当たる菊池夏樹氏をお招きし、「祖父・菊池寛の生涯と仲間たち」と題して記念講演をいただいた。夏樹氏は文芸春秋社で100名近くの作家・漫画家を担当、直木賞・芥川賞の担当局長を歴任。



また、菊池寛記念館名誉館長などの要職を務めておられ、氏の講演は120名を超える参加者を魅了した。

(窪田 修)



かなすい Christmas Charity Concert

金沢吹奏楽団は当文化協会との共催で、平成29年11月26日(日)、磯子公会堂において第16回かなすいクリスマス・チャリティー・コンサートを開催。指揮に安田遼太氏を迎え、国際交流事業として外国からのお客様とともに楽しいクリスマスを過ごしました。演奏曲目は軽騎兵、アルメニアン・ダンス パートII、Xmas Swingin' コレクション、「故郷」によるパラフレーズ、恋人たちのクリスマス、美女と野獣、Ode To Joy でした。(寺田早苗)



どんど焼き 書初めコーナーで金沢書道協会が協力

毎年1月に海の公園で「どんど焼き」が行われている。書初めコーナーでは、主に子どもたちが願い事などを書いて、お正月飾りとともにどんどで焼く。区役所から当文化協会にこのコーナーでの協力要請があり、平成29年から文化協会の会員である金沢区書道協会に当日の手本作りやコーナーでの相談・指導をお願いしている。今年のだんどんど焼きは平成30年1月13日(土)に行われ、書道協会の吉野、山内、石井、市原さんに協力いただいた。(橋本藤子)



旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園の保存・活用活動

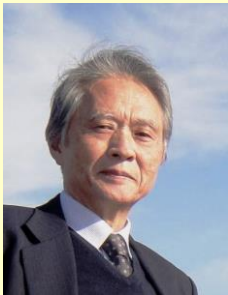
当文化協会では「歴史・史跡・文化財等の調査・伝承・保全活動」を事業の一つと定め、旧川合玉堂別邸も対象の一つとしている。別邸は毎月の第1土曜日に一般公開され、イベントを開催。それに備えた庭園の整備、開園日の受付・ガイド、イベント企画は「NPO法人旧川合玉堂別邸及び園庭緑地運営委員会」が担当。当文化協会との間には特別な取り決めはないが、文化協会の会員で運営委員を兼務する人が存在し、また企画されたイベントでは、例えば煎茶のお茶会であれば文化協会の会員である金沢煎茶道会が協力している。



このような取り組み方で文化協会は日頃から別邸の保存・活用に関わっている。(一之瀬焯次)

個人会員紹介 (総合文化) ひらやま つぐきよ 平山 次清

生まれは磯子区ですが他県在住期間も約30年あり、金沢区は40年になります。40年の内訳は泥亀に約10年、並木に移ってから約30年。大学退職後7年になります。現役中は地元に浸る余裕は無く、関わり始めたのは退職少し前からで、専門だった船・海の観点から地元の歴史の面白さに目覚め、その面白さを伝える活動もしていますので、文化協会でもそういった点でお手伝いできればと思っています。一夜で流されたという1311年の「長浜千軒伝説」も研究中です。



団体会員紹介 野の花コーラス

「野の花コーラス」は少人数のグループです。優しい野村先生のご指導の下、ピアノの谷村さんに助けていただき、和やかに美しいハーモニーを目指して練習しています。最近、先生の教え子が新たにメンバーとして加わり、新鮮な若い歌声に刺激され、おおいに励みになっています。また、近頃は暗譜するのに認知症予防や頭の体操と思いながら、お互いに励まし合い、歌うことが好きな仲間と頑張っております。



賛助会員紹介 テルウェル東日本株式会社 神奈川支店(金沢公会堂指定管理者)

金沢公会堂の管理業務は、平成24年から指定管理者としてテルウェル東日本株式会社が担当させていただいております。現在、金沢公会堂は建て替中ですが、金沢区総合庁舎2階の多目的室とリハーサル室を「安心・安全な施設」「気持ち良くご利用いただける施設」をモットーに運営しています。平成30年度には、座席数596席の講堂を備えた公会堂が竣工予定です。演奏会・講演会等々で多くの皆様のご利用をお待ちしております。



文化協会行事予定(平成30年4月~9月 日程順)

多くの行事は開催日が近づくと文化協会のホームページに詳細案内が掲載されます。また、前回の様子などもあります。

| 行 事 名 | 実 施 日 | 実 施 場 所 | 問 合 せ 先 電 話 番 号 |
|---|----------|-------------------|-----------------|
| 金沢煎茶道会 三溪園慈善茶会 | 4月15日 | 三溪園鶴翔閣 | 045-774-7077 |
| ふれあい文化祭春季大会 | 4月15日 | 金沢産業振興センター | |
| 俳句短歌ポスト投稿優秀作品表彰 | 4月 | 金沢区民活動センター | 045-781-5044 |
| 金沢区書道協会 会員展 | 5月2-6日 | 磯子区民文化センター | 045-701-4964 |
| 金沢茶道会 野点呈茶 | 5月5日 | 旧川合玉堂別邸 | 045-782-8079 |
| 瀬戸神社居合道奉納演武会 | 5月19日 | 瀬戸神社 | 045-783-2298 |
| 金沢区囲碁大会 | 5月20日 | 金沢地区センター | 045-780-3199 |
| 生涯現役かなざわ会 講演会「医薬品・薬物の乱用」 元東京薬科大学教授 加藤哲太 | 5月26日 | 能見台地区センター | 045-787-0080 |
| 金沢茶道会 緑の大茶会 | 5月27日 | 三溪園鶴翔閣 | 045-782-8079 |
| 金沢区民短歌大会 | 5月 | 八景コミュニティハウス | 045-781-5044 |
| 金沢吹奏楽団 第47回定期演奏会 | 6月3日 | 逗子文化プラザホール なぎさホール | 070-5547-2242 |
| 金沢区美術協会 創設10周年記念会員展 | 6月5-11日 | 横浜市民ギャラリー | 045-771-7543 |
| 横浜金沢写真連盟 合同公募展 | 6月12-17日 | 横浜市民ギャラリー | 045-789-3128 |
| 富山六郎重保公顕彰法要 | 6月22日 | 富山重保公廟所 | 045-784-9420 |
| 金沢区民俳句大会 | 6月 | 金沢地区センター | 045-781-5044 |
| 金沢茶道会 あじさい祭茶会 | 6月 | 八景島客船ターミナル | 045-782-8079 |
| 金沢民謡協会 第4回おさらい会 | 6月 | 未定 | 045-785-3506 |
| 塩づくり教室 | 7月 | 金沢公会堂多目的室、朝夷奈切通し | 045-782-0705 |
| 塩田での塩づくり | 7月 | 海の公園 | 045-782-0705 |
| 生涯現役かなざわ会 講演会「相模湾の生き物と 昭和天皇」前江ノ島水族館館長 広崎芳次 | 7月28日 | 能見台地区センター | 045-787-0080 |
| 野口英世金沢委員会 夏休み子ども体験教室 | 8月18日 | 長浜ホール | 045-771-5132 |
| 生涯現役かなざわ会 講演会 内容未定 | 9月29日 | 能見台地区センター | 045-787-0080 |
| 金沢区日本舞踊連盟 公演 | 9月30日 | 杉田劇場 | 045-783-3008 |

顧問一覧(50音順、敬称略)

小幡 正雄 片岡 順一 木村 久義 国吉 一夫
黒川 澄夫 黒川 勝 佐野 和史 篠原 豪
鈴木 節夫 高井 祿郎 高橋 徳美 竹野内 猛
松崎 淳 松本 純 谷田部 孝一

新会員一覧(50音順、敬称略)

(声楽) 川上 勝功 (文芸) 藤野 大輔

訃報

永年に亘り当協会の顧問としてお力添えいただきました松野宗純様が平成29年11月8日に、また当協会の副理事長で金沢書道協会会長の高橋清溪様が平成30年2月17日にご逝去されました。ご両氏のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。

会報編集委員

| | | | |
|---------|-------|------|-------|
| 編 集 長 | 金間誠一 | | |
| 編 集 委 員 | 阿部きみえ | 阿部孝三 | 内園一廣 |
| | 遠藤勝美 | 川浪舎人 | 佐野史瑞子 |
| | 塚本眞砂子 | 野中建吾 | 宮崎裕子 |

賛助会員一覧(50音順)

(法人)

- ・赤ひげ小川笙船法要会
- ・一般社団法人 金沢区三師会
- ・医療法人社団 景翠会 金沢病院グループ
- ・医療法人社団 湘南太陽会 鳥居泌尿器科・内科
- ・植周造園株式会社 ・御菓子司 横浜紅谷
- ・金沢区旅館組合 ・金沢白百合幼稚園
- ・株式会社 光洋 ・有限会社 清水薬局
- ・テルウェル東日本株式会社 神奈川支店
- ・白山 東光禅寺 ・有限会社 オッターブルー

(個人)

- ・芦部 久美子 ・川田 俊博 ・桑原 龍治

訂正とお詫び

43号と44号で下記の誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

- 43号** p4 右段 小・中学校音楽祭
小・中学区 ⇒ 小・中学校 (2か所)
- 44号** p6 右段 居合道奉納演会 写真の左右が反転
p8 左段 新会員一覧 平山 次晴 ⇒ 平山 次清

編集後記

平成29年3月号から始まった新しい紙面づくりも、本号で3作目となりました。

多くの人に手に取って頂き、文化協会の活動をより広く知ってもらえるような魅力ある会報に成長していけたらと思います。(内園)